

# キラリわたしの学校

## 平井小学校

問い合わせ 学校教育課 (☎508212)  
平井小学校 (☎20705)

### ～地域の歴史探訪から学ぶ～

平井小学校の周りは歴史遺産にあふれています。白石稲荷山古墳・七輿山古墳・伊勢塚古墳・平井地区1号古墳・皇子塚古墳・堀越塚古墳・宗永寺舟形石棺などが点在しており、それぞれの間を徒歩10分程度で移動することができます。平井小学校はそんな恵まれた環境を学習に取り入れています。

今年の5月には、それぞれの学年が遠足に出かけました。1・2年生は七輿山古墳、3・4年生は藤岡総合運動公園、5年生はかな川水辺の楽校。そして、6年生は地域の歴史を訪ねるオリエンテーリングを行いました。6年生36人は6つの班に分かれ、目的地やルートを班で相談し合いながら自分たちで決めました。平井小学校の目標である「自ら学び自



↑凝灰岩の切石を巧みに積み上げた喜蔵塚古墳の石室に児童たちは感心した様子でした。

ら考える子」「心豊かで思いやりのある子」「健康でたくましい子」の実践です。途中、道に迷ったり時間に遅れそうになったりといったトラブルにも見舞われましたが、班で協力し合いながら目的地を目指しました。

参加した児童は「社会科で勉強した前方後円墳が見られてよかった。想像していたよりも古墳が大きくてびっくりした」と話してくれました。また古墳近くで遊んでいたという児童は「学校で古墳を勉強して、大切に扱わなければならないようになった」と身近にある歴史遺産の大切さを再確認する機会にもなりました。



Name ちひろ 折茂千紘さん、すれ 中村董さん、とあ 瀧澤飛明くん、こうよう 三橋向陽くん

# 学校教育と人権

## 人権を考へる

### ～教育現場における人権教育～

問い合わせ 生涯学習課 (☎226888)  
学校教育課 (☎508212)



藤岡市の小中学校では、「笑顔」「やる気」「希望」に満ちた子どもたちを育てるため、9年間の学びのつながりを大切にした小中一貫教育を展開しています。

↑スマイルハイタッチあいさつ運動の様子

### 藤岡市の人権教育

人権教育で最も大切なことは、一人ひとりの子どもたちにとって安定した学びを保障し、学力を確実に高めることです。そのため、各連携型小中一貫校では、9年間で目指す子ども像を全ての先生が共有しています。日々の授業において、一人ひとりの子どもに合った指導を行い、「できた」「わかった」を大切にしています。また、お互いの考えを尊重しながら対話を通して自分の考えを広げ、深めるような授業づくりを進めています。このような授業から、子どもたちに正しい知識を身に付けさせ、自ら判断し主体的に行動する力や相手の立場を考へる力を育てています。さらに、どの先生も子どもたち一人ひとりを深く理解し、いろいろな場面において、褒め、認め、励ますことで、子どもたちの自己肯定感を高め、自信や意欲(やる気)の向上につなげています。学校生活において、互いのよさを認め合い、

学び合うことができる「絆づくり」を通して、子どもたちが安心して過ごせる「居場所づくり」につなげています。本市では道徳の授業に限らず日々の授業や学校生活において、善悪の判断力や人を思いやる心を身に付けさせるなど、人権教育につながる指導を行っています。

### 具体的な取り組み

子ども主体のいじめ防止活動として、「いじめ問題解決に向けた子ども会議」を毎年実施しています。会議で決まった「スマイルハイタッチあいさつ運動」と「HAPPYはあさつ運動」と「HAPPYはあさつ運動」



↑いじめ問題解決にむけた子ども会議の様子

とふるツリー運動(友達の良いところ探し)は市内全校で取り組んでいます。そして、平成28年度の会議では「藤岡市ネットいじめ防止行動目標アクション3!」(▽相手が喜ぶ言葉を使おう▽送信する前に確認しよう▽大切なことは相手の目を見て伝えよう)を決めました。

### これからの学校づくり

平成29・30年度の2年間、鬼石小学校を「人権教育実践推進校」とし、子どもたちがより活躍できる学校づくりについて研究します。そしてこの研究成果を市内全校に広げ、人権教育の一層の充実を図っていきます。



↑HAPPYはあさつふるツリー運動の様子

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館 ☎21669

### かがみの孤城



著者▷辻村 深月  
あなたを助けたい。学校での居場所をなくし、部屋に閉じこもっていたところの目の前で、鏡が光り始めた。鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が集められていた。

### できることを取り戻す 魔法の介護



著者▷にやりほっと探検隊  
歩けるようになった。笑顔が増えた。介護の最良の方法とは、その人の人生に寄り添い見守ること。その人らしい生活を取り戻す今話題の新しい認知症ケア「にやりほっと」とは。

### ヨチヨチ父 一とまどう日々



著者▷ヨシタケシンスケ  
ママっていつもイライラしてるよね? パパって何か蚊帳の外だよ...? 話題の絵本作家が父になってわかった「トホホな真実」を描く初の育児イラストエッセイ!